

| | |
|-----|--|
| 名 称 | 北名古屋市体験活動ボランティア活動支援センター |
| 所在地 | 〒481-8501 愛知県北名古屋市熊之庄御榎60番地 北名古屋市教育委員会生涯学習グループ内 |
| 連絡先 | TEL : 0568-23-6111 FAX : 0568-23-3150 |

地域の現況・特色

活動対象地域の人口 北名古屋市 80,578人（平成20年3月1日現在）

北名古屋市は、平成18年3月、師勝町、西春町の2町が合併して誕生した。愛知県北西部に位置し、東西6km、南北4km、面積18.37㎢のどちらかといえば小さなまちであるが、名古屋都心部から10km圏内にあり、市内中央を名鉄犬山線が走るなど、交通網にも恵まれた利便性の高いまちである。また、平坦な地形の中に、大都市名古屋近郊にありながらも農地が市域の約3割を占め、かつ、市内を新川、五条川、合瀬川、水場川などの河川も流れ、うるおいのある豊かな田園風景を形成している。このため、近年においても、新たなマンション開発などが進んでおり、人口は、堅調に増加している。

市内には、芸術系の私立大学があり、市民は、芸術や文化に触れる機会が多い。そのことから、市民の芸術・文化活動は活発であり、かつ、教育への関心も高い。北名古屋市は誰もが安全・安心に暮らせる「健康快適都市」を将来都市像として掲げ、豊かな心を育み文化の薫るまちづくりに取り組んでいる。

事業の名称、活動概要

名称 「北なごやパペットフェスタ2007 中学生ボランティア活動」

センターでは、土日や長期休暇を利用して中学生たちがボランティア活動に積極的に参加できるよう、学校・家庭・地域・行政との連携を図りコーディネートを進めることにした。

特に、イベントは、中学生の自発的な活動をより一層促進するために、イベントを通じた地域住民との触れ合いに焦点を当て、中学生が行動しやすいような身近で、かつ、本人がその内容を楽しめるものを選定した。

この活動は、主催者である実行委員会や学校側の協力のもと、市内中学生へ呼び掛け、運営ボランティアとしてこのイベントに参加する機会を提供するものである。

参加した中学生は、本物の舞台芸術に触れるとともに、その舞台裏を直接的に見て携わ

るという普段ではなかなかできない体験を通して見聞を広めるとともに、様々な出会いや交流を通して「思いやりの大切さ」や「ボランティアの楽しさ」などを理解するきっかけとなることを目指している。

事業の実施に至る背景、連携・協働のねらい

この活動は、奉仕団を持っている中学校から、校内のみではなく、校外でも何かボランティア活動ができないかとの要望が体験活動ボランティア活動支援センターに寄せられたことがきっかけであった。本センターは、対象となるにふさわしい事業のリストアップを行い、受け手側である「パペットフェスタ」実行委員会側に打診をしたところ、委員会側も「パペットフェスタ」事業の認知度を高め、より中身の濃い盛大な事業を行うには、より多くの方に運営に携わっていただくことが必要であり、特に参加者の中心となる子どもたちへの何らかの働きかけが重要との認識を持っていたことがわかり、お互いの要望が合致する形で本活動がスタートすることとなった。

この活動は、4年前（合併前）にスタートし、平成18年の合併後は、市内全域の中学校へ参加の呼び掛けを拡大し実施している。今年度は71名の中学生が参加した。なお、参加を促すには学校側の協力が不可欠であることから、今後も中学校側と協働しながら、たとえ少人数でも活動相談のできる体制づくりをして、積極的に活動を促進していきたいと考えている。

事業の内容

① 事前準備として行った取組（企画段階）

北名古屋市では、毎年、夏休みの期間中に、全国から厳選されたプロ・アマ約20の人形劇団が集まり、様々な人形劇を上演するお祭り「パペットフェスタ」を開催している。

主催者の「パペットフェスタ」実行委員会側と十分に打ち合わせを行い、事前に中学生ボランティアが行う内容について精査し、特に2年目以降は、昨年度までの反省点などを考慮して、作業マニュアル作成について協力した。中学生ボランティアの主な業務としては会場設営・清掃活動・会場整理・受付・整理券配布・マスコットキャラクターの着ぐるみ体験・スタンプラリー受付・劇団の荷物運びなどを担当した。なお、会場整理や人形劇鑑賞をする小さな子どもたちの担当となった中学生ボランティアの中には、「初めて人形劇を見た。」「すごく感動した。」などの感想を話していたため、その後は、活動プログラムの中の1公演は人形劇が鑑賞できるように主催者側に要望した。中学校には、ボランティア活動だけではなく、この機会に幅広い方々との交流や生の芸術鑑賞の体験を通して、より印象深い活動となるよう予定表に組み込んだ。

また、市内中学校へは、生徒の自主性を引き出すため、参加希望に加え、その業務内容についても希望を聞いてもらい取りまとめをするよう依頼した。

② 活動の展開内容（活動段階）

このイベントは、子どもから大人まで幅広い参加者があり、運営する側も、プロの劇団員をはじめ、一般ボランティアや行政職員など、特に多彩な関係者が関わる大きな事業であり、中学生ボランティアたちには、本当に多くの人たちが関わり、そして、協力して行うことが一つのイベントを成功させるということを強く感じたようである。また、かわいらしい中学生ボランティアは、来場者にも好評で、多くの皆さんに「ごくろうさま！」「ありがとう！」と言われ、嬉しそうな姿が印象的であった。

③ 連携・協働に当たってのポイント・留意点

中学生ボランティアの参加は、必ずしも「パペットフェスタ」実行委員会の思い通りにはならず、部活動や定期考査前であったりして、準備を含む三日間のうち、活動日が偏ってしまうことがあったが、たとえ半日参加でも時間調整を行い、かつ、本人の希望を最大限考慮しコーディネートを行った。

また、この活動は、中学生が主体となることから、学校側との信頼関係や協力体制の確立が不可欠であった。特に、連絡に当たっては、文書等による連絡と確認が重要であると考えている。

事業の成果と今後の課題

中学生ボランティアへは、事後に必ず、活動アンケートの記入を依頼しているが、多くの生徒から達成感が得られたなどとの感想が寄せられた。

それは、中学生ボランティアの希望を最大限取り入れたことが結果として責任感を高め、地元の中学生が準備から本番まで、スタッフの一員として協力できたからと考えている。「パペットフェスタ」実行委員会からは、中学生ボランティアの活動が、手作りの温かさとして会場全体の雰囲気やイベントをいっそう盛り上げていたとの評価をいただいた。

なお、この活動は、現在4年目を迎えているが、卒業生のOB・OGたちが指導役として参加している。

また、現在は毎年1月に行われる「北なごや新春チャレンジマラソン大会」においても中学生の参加の機会を設定し、中学校を通して参加を呼びかけている。今後は、地域に定着した活動となるように、夏期は「パペットフェスタ」、冬期は「チャレンジマラソン大会」と年間2回の活動を設定し、より多くの中学生がボランティアとして活動する機会を提供していきたい。



会場準備



会場準備



会場整理



整理券配布



マスコットキャラクターの着ぐるみ体験

中学生ボランティア 参加募集中

北なごやペットフェスタ2007



8月17日(金)・18日(土)・19日(日)
北名古屋市文化勤労会館
9:30~16:00 (半日参加でも可)

夏休みに行われる「ペットフェスタ2007」のお手伝いです。
ボランティアに興味のある人はぜひ参加して下さい。

＜活動内容＞
会場整理・受付・整理券配布・サララちゃん着ぐるみ体験

＜服装・持ち物＞
中学校体操服・タオル・水筒・お弁当(一日参加の場合)

★参加希望者には、申込み後詳しいお知らせが届きます。
★参加しようと考えている人は日にち・氏名・保護者を記入し
___月___日の携りまでに___先生に申込んで下さい。

ボランティア募集チラシ

執筆者職・氏名：北名古屋市体験活動ボランティア活動支援センター
コーディネーター 池山千与子

コーディネーターからの一言コメント

中学生のボランティア活動を推進するきっかけとして、地元で開催される人形劇フェスティバルで活動できる機会を提供した点がユニークである。中学生の活動希望を調べ実行委員会や学校との調整を図るなど、コーディネーターの活躍がわかる。

(木村 清一)